

無料

(要申込)

会場定員 50 名

オンライン定員 150 名

# 民間事業者向け 気候変動適応セミナー

変わりゆく東北の気候 ー事業者はどう向き合うのかー

2022年1月26日(水) 13:00～16:00 コミュタン福島ホール

開催：会場及びオンラインのハイブリッド開催

会場：コミュタン福島ホール（住所：福島県田村郡三春町深作 10 番 2 号 田村西部工業団地内）

対象：福島県内又は東北管内に、事務所、事業所等がある事業者

定員：会場参加 50 名 / オンライン参加 150 名（いずれも要申込）

## 講演プログラム

13:05-13:40 「気候変動による影響と適応」

国立環境研究所気候変動適応センター副センター長 吉川 圭子氏

13:40-14:05 「気候変動への事業者の適応」

国立環境研究所気候変動適応センター研究調整主幹 阿久津 正浩氏

14:05-14:20 「福島県における気候変動対策」

福島県 生活環境部 環境共生課 課長 大橋 雅人氏

14:30-15:40 事業者における適応策事例リレートーク

気候リスク管理

1. 株式会社構造計画研究所次世代事業部 気象防災ビジネス室 熊井 暖陽氏

気候リスク管理

2. 株式会社 SK ホールディングス 人事広報部 部長 小幡 秀樹氏

適応ビジネス

3. JA えひめ南農業協同組合 みかん指導課 課長 大加田 聖司氏

適応ビジネス

4. 株式会社フミン 代表取締役 八木澤 勝夫氏

### 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・マスクを着用のうえご参加ください。
- ・入場時の検温、手指消毒、咳エチケットなどにご協力をお願いいたします。
- ・会場では、消毒や換気を行うほか、ソーシャルディスタンスが確保された座席をご用意します。
- ・感染状況の拡大に伴い、オンライン開催のみへの変更になる場合がございます。

## お申込み方法

申込期限：令和4年1月19日（水）まで

1. 右の QR コード、または下の URL からお申込みください。

<https://janus.webex.com/janus/onstage/g.php?MTID=e4e89aa0e5650a35d5418e7b53b104798>

2. お申し込みページにある「登録」をクリックし、必要事項を入力し、送信をクリックしてください。



※登録完了メールが届かない場合は、迷惑メールの設定で”@webex.com”のメールアドレスを受信する設定にして、再度登録ください。

※温室効果ガス排出削減のため、本セミナーはペーパーレスで行います。資料の配布はございません。

公開可能な資料については令和4年1月19日（水）17時までに上記お申込みサイトに掲載いたします。

必要な方はノートパソコン、タブレット等の端末に保存のうえ、当日ご用意いただく等、ペーパーレス化へのご協力をよろしくお願いいたします。

（資料のダウンロードには、登録完了メールに記載のイベントパスワードが必要です。）

# 民間事業者向け気候変動適応セミナー

地球温暖化の進行に伴い、世界各地で気候変動によると考えられる自然災害が多発するなど、今後も気候変動のリスクが高まるおそれがあり、こうした状況にいち早く備えて「適応」することが経営課題となっています。

変わりゆく東北の気候に、事業者はどう向き合うのか。気候リスクへの対応や持続的なビジネス展開について一緒に考えてみませんか。

## 事業者のご紹介

株式会社構造計画研究所（次世代事業部 気象防災ビジネス室 熊井 暖陽氏）

気候リスク管理



構造計画研究所は、東京大学と共同開発した最先端の数理工学技術を用い、リアルタイムで洪水予測を行うクラウドシステム「RiverCast®」を提供している。導入の手軽さと、天気予報の誤差を考慮した高精度予測が評価され、国土交通省や自治体、総合建設業者、インフラ事業者によく利用されている。合理的な意思決定を目指し、早期の避難判断や河川周辺の施設・工事現場における安全管理、水門や排水ポンプ操作を支援する。

株式会社 SK ホールディングス（人事広報部 部長 小幡 秀樹氏）

気候リスク管理



SK グループは事業活動と社会貢献活動で人々の暮らしをより豊かにするエコシステムの確立を目指している。グループ企業の株式会社サイコーが東日本大震災で大きな被害を受けたことをきっかけに、BCP 対策のマニュアルを策定。また、近年増加する台風被害に対応し災害復旧に向けた廃棄物処理の顧客サポートを行ったり、職員の熱中症対策を行うなど、気候変動に対する適応策に積極的に取り組んでいる。

JA えひめ南農業協同組合（みかん指導課 課長 大加田 聖司氏）

適応ビジネス



日本有数の柑橘生産地である JA えひめ南では、温州ミカンへの温暖化の影響が出始めたことから 2005 年ごろからイタリア原産で高温に強いブラッドオレンジの生産を始めた。もともと地中海沿岸のイタリアやスペイン、カリフォルニアなどの温暖な地域での栽培が盛んなブラッドオレンジ。愛媛では宇和島市を中心に南予地方でブラッドオレンジの産地化、および加工品の開発と販路開発を進めている。

株式会社フミン（代表取締役 八木澤 勝夫氏）

適応ビジネス

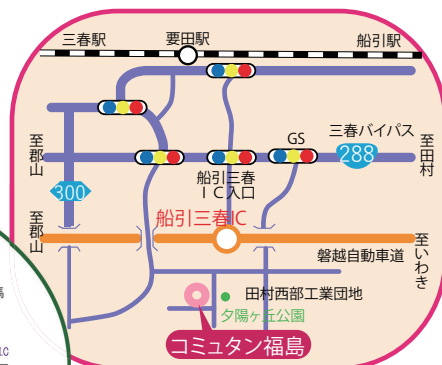
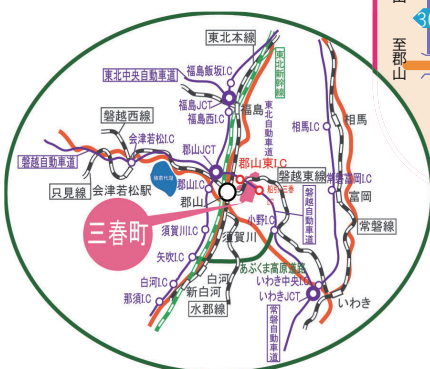


室内への熱の進入・流出は窓ガラスからが大部分。ガラス面で暑い赤外線を吸収・カット、冬季は室内の熱をガラスが吸収し結露抑制、快適空間を創る驚きの塗料を開発。これにより暑い時期の体感温度が確実に  $\pm 10^{\circ}\text{C}$  下がる。冷暖房効率を向上できる。化石燃料には限りがあります。燃料を使わず、快適空間・地球温暖化防止・CO2 削減に貢献できる一つの手段として全世界に発信したい。

### 【ご留意いただきたい事項】

- ・本セミナーの視聴にあたり、必要な通信機器及び通信料金等は視聴者の負担となりますのでご了承ください。
- ・申込の際に入力いただく個人情報、本セミナーに関するご連絡のみに使用します。
- ・インターネットの接続状況や回線状況等により、本セミナーの動画視聴の品質が影響を受けることがございます。
- ・権利保護のため、本セミナーの録音、録画、撮影等は禁止いたします。

### ＜会場アクセス＞



#### 電車でのアクセス

JR 磐越東線三春駅より三春町営バスをご利用ください。  
町営バス（注：1 日 4 便）  
三春駅 12：08 発～環境創造センター 12：21 着（コミュニティ福島）

#### お車でのアクセス

磐越自動車道・船引三春 IC より約 5 分  
船引三春 IC 出口を左折し、国道 288 号線三春バイパスを進み、  
田村西部工業団地入口の信号を左折してください。

#### ●カーナビ入力●

北緯 37 度 26 分 05 秒  
東経 140 度 31 分 11 秒

事務局 日本エヌ・ユー・エス株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 5 階

TEL：03-4577-8697 FAX：03-5925-6745

E-Mail：adaptation-tohoku@janus.co.jp（担当：後藤、野田）